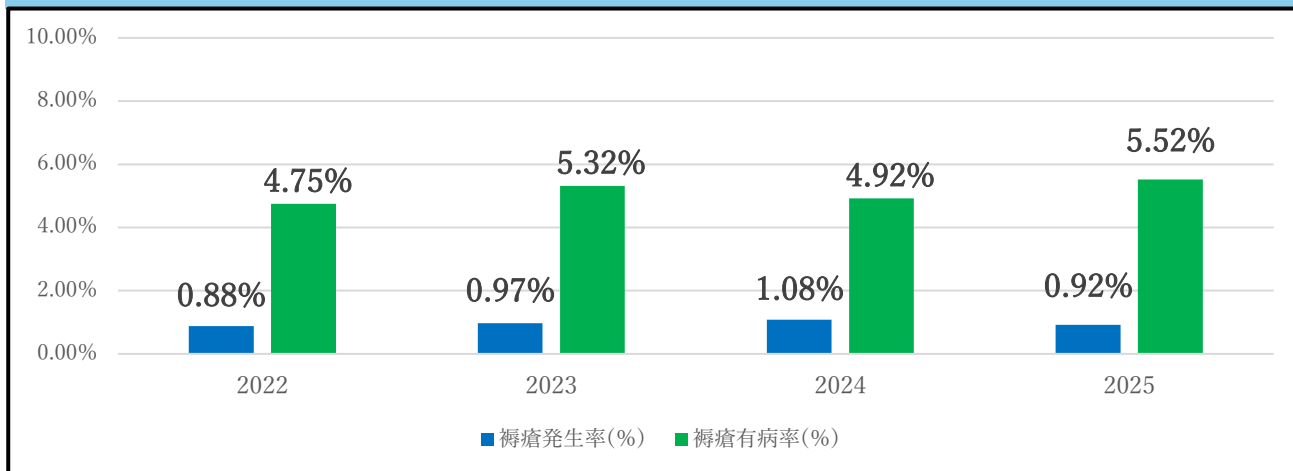
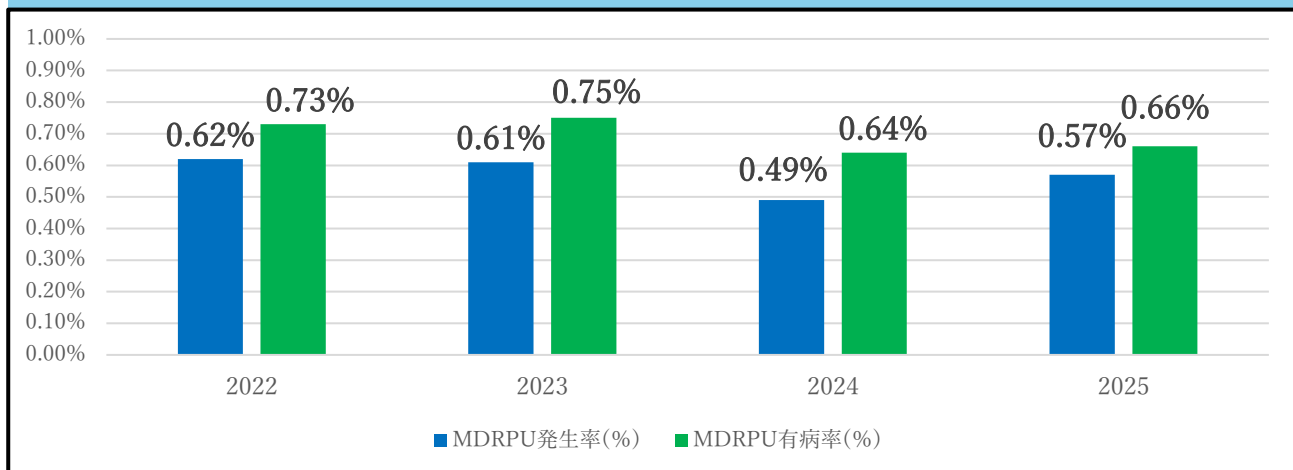


3. 褥瘡

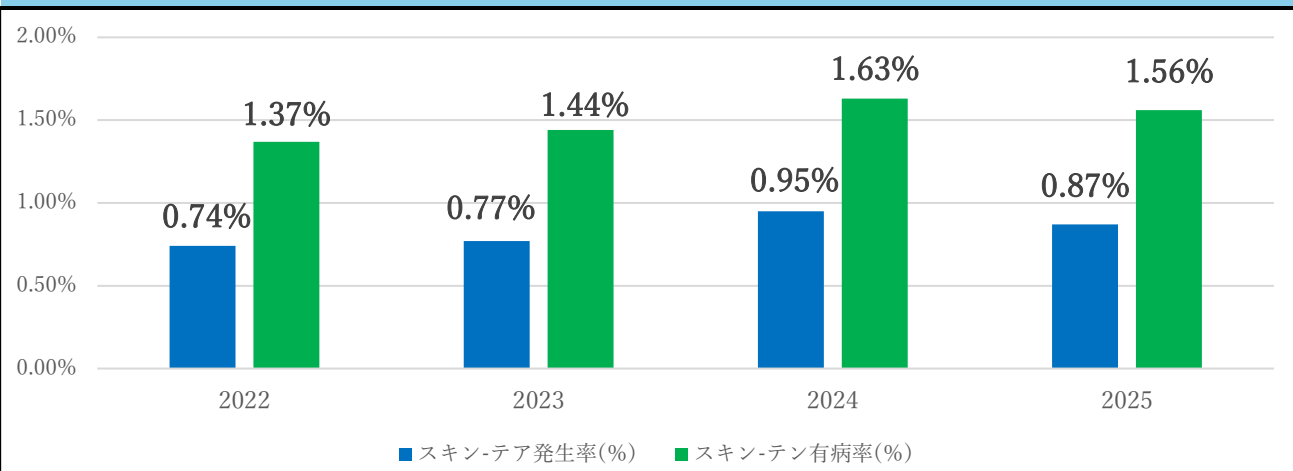
褥瘡推定発生率



MDRPU 発生率



スキン-テア推定発生率



➤ 指標の説明

褥瘡とは、栄養不良や全身状態の悪化、長時間の圧迫により皮膚の循環が障害され、いわゆる「床ずれ」となる状態です。褥瘡は患者さんの生活の質(QOL)を低下させ、感染症を伴うと治療に影響したり、敗血症で命に関わることもあります。当院では褥瘡対策チームを設置し、褥瘡のみでなく医療機器圧迫創傷(MDRPU)・スキナーケア・失禁関連皮膚炎(IAD)に対しても診療計画に沿って適切な予防対策を行っています。

➤ 定義

【褥瘡有病率・MDRPU 有病率・スキナーケア有病率】

分子：調査日に褥瘡・MDRPU・スキナーケアを保有する患者数

分母：調査日の入院患者数

【褥瘡発生率・MDRPU 発生率・スキナーケア発生率】

分子：調査日に褥瘡・MDRPU・スキナーケアを保有する患者数－入院時既に褥瘡保有が記録されていた患者数

分母：調査日の入院患者数

➤ 評価

高齢者や重症患者の入院に伴い褥瘡・MDRPU・スキナーケア・IAD 有病率は高い水準が続いており、推定発生率も増加傾向となっている。当院では、スキンケアに関する定期的なセミナーの開催を実施しておりスタッフのアセスメントの強化と共にスキンケアに対する意識が高く、早期発見と共に適切な予防ケアや処置を実施し、看護師特定行為修了者が医師と共に早期介入することですることによって軽快・治癒し退院されています。引き続き、予防ケアと共に多職種と連携し予防や治療のためのリハビリへの介入も強化するよう取り組んでまいります。